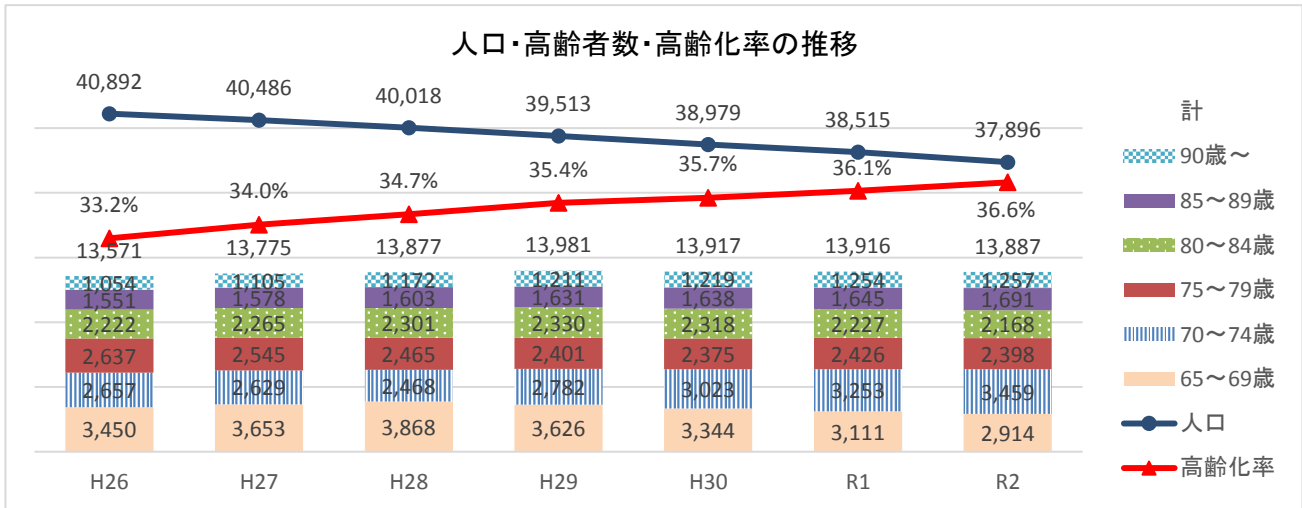
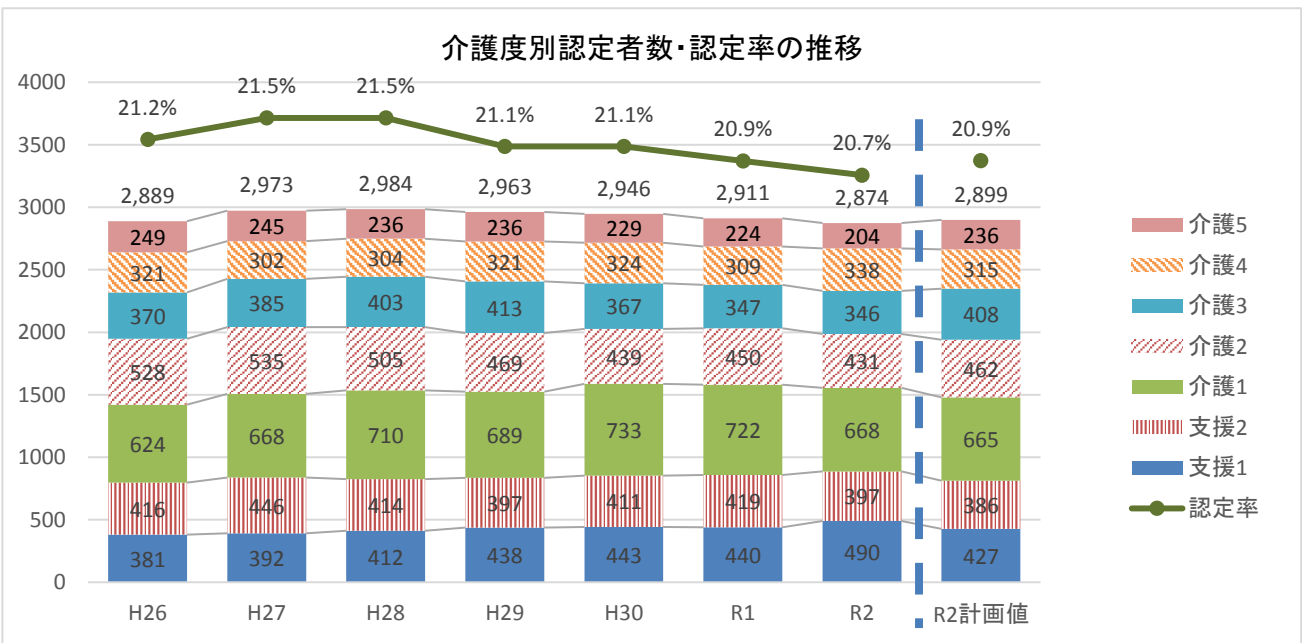


■高齢者人口・要介護認定者数・認定率について



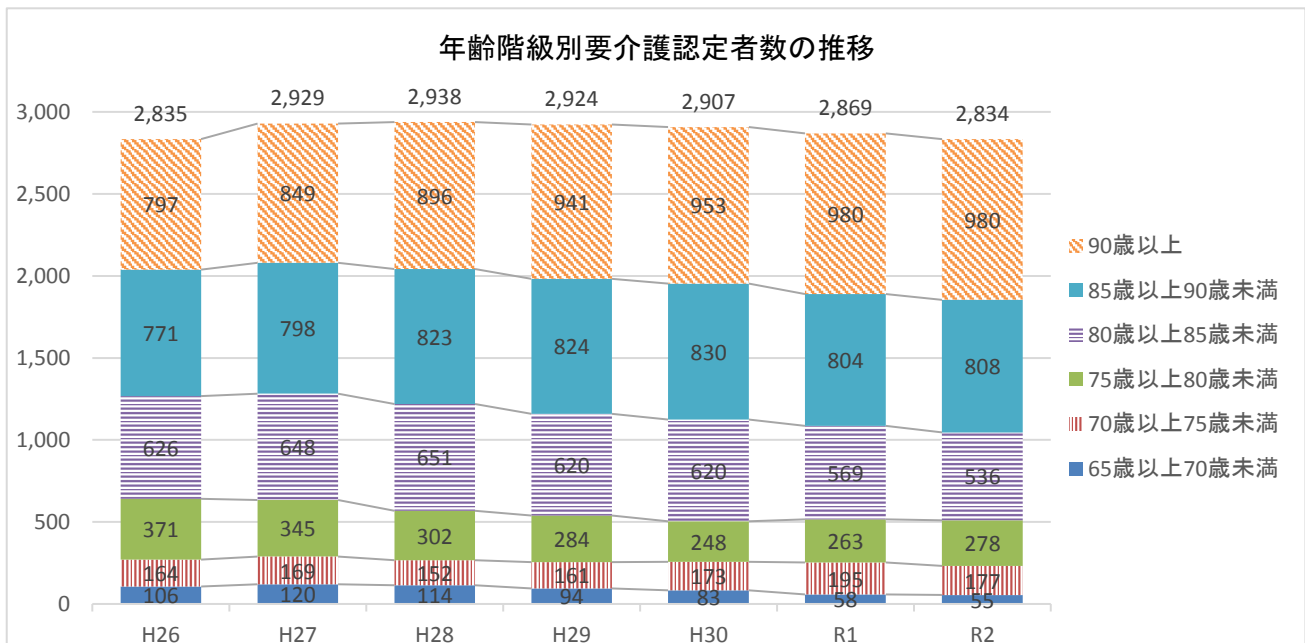
(住民基本台帳・各年度9月末現在)

- ・人口は減少傾向にある。
- ・高齢者人口は平成29年度をピークに減少傾向に転じている。
- ・前期高齢者、後期高齢者数は平成29年度をピークにやや減少し横ばいとなっている。
- ・前期高齢者と後期高齢者の比率は、ほぼ変わっていない。
- ・高齢化率は増加傾向にある。

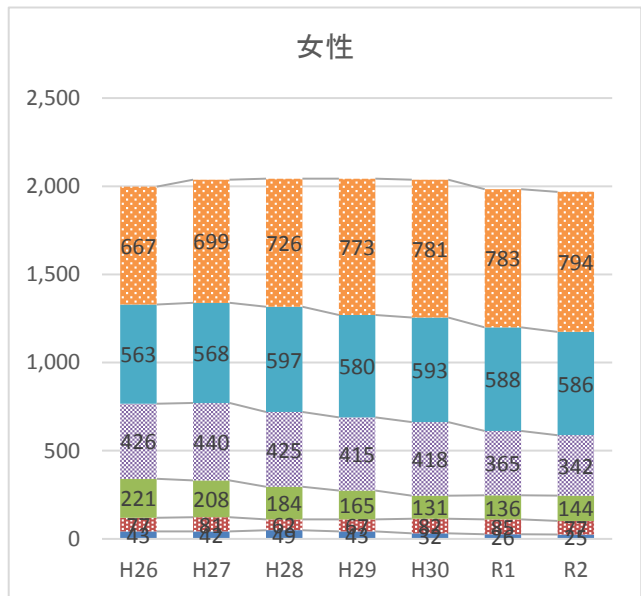
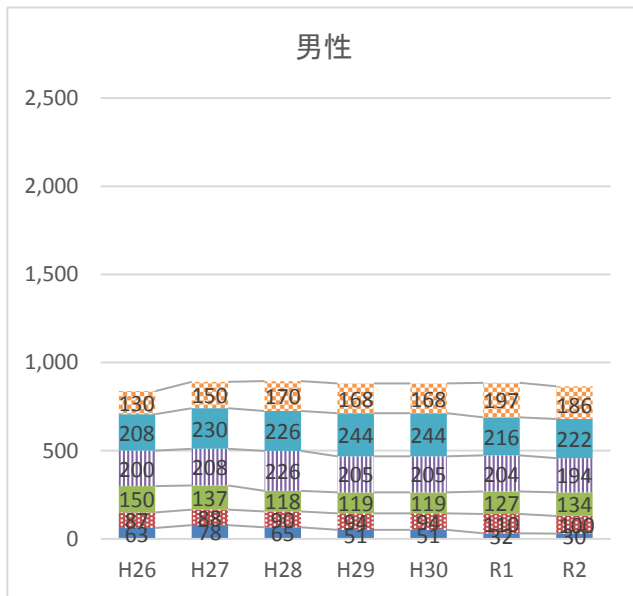


(介護保険事業状況報告月報・各年度9月末現在)

- ・認定者数全体は平成28年度まで緩やかに増加し、その後は減少傾向にある。
- ・介護度別認定者数では、支援1が増加傾向にあり、支援2から介護5が横ばい、もしくは減少傾向にある。
- ・認定率は、多少の増減はありながらほぼ横ばい傾向にある。
- ・推計値と実績値を比較し(実績値/推計値)、認定者全体で99.1%とほぼ推計どおりとなった。
- ・軽度認定者については計画値より実績値の方が高く、重度認定者については逆に計画値より実績値が低くなった。
- ・推計は過去の認定率伸び率を基に行う自然体推計で行っている。令和2年度時点では、軽度認定者については増加傾向、重度認定者については減少傾向が見られ、推計時点とは異なる傾向となっている。要因として、介護予防・重度化防止の取組みが一定の成果をあげているなどが考えられる。

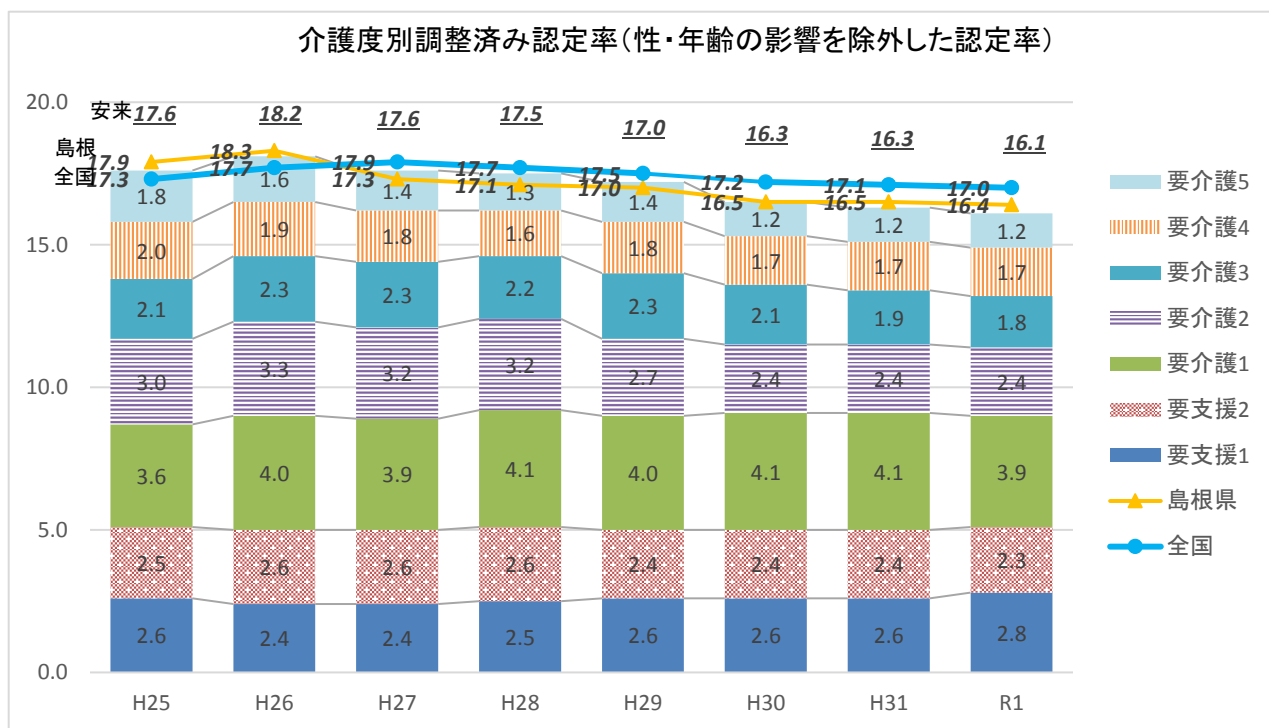


- ・90歳以上、75歳以上80歳未満が増加傾向にある。
- ・80歳以上85歳未満が減少傾向にある。
- ・前期高齢者及び後期高齢者の認定率は減少傾向にある。



- ・男女とも、90歳以上が増加傾向にある。
- ・男女とも、65歳以上70歳未満が減少傾向にある。

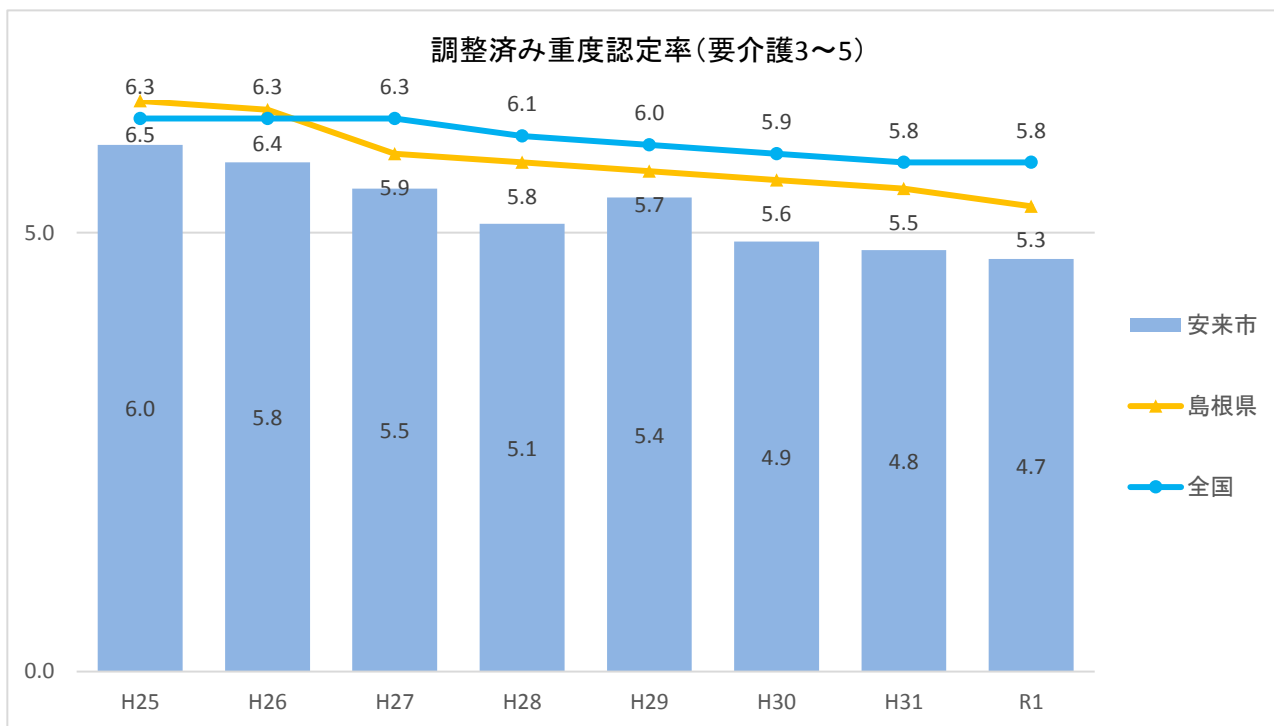
介護度別調整済み認定率(性・年齢の影響を除外した認定率)



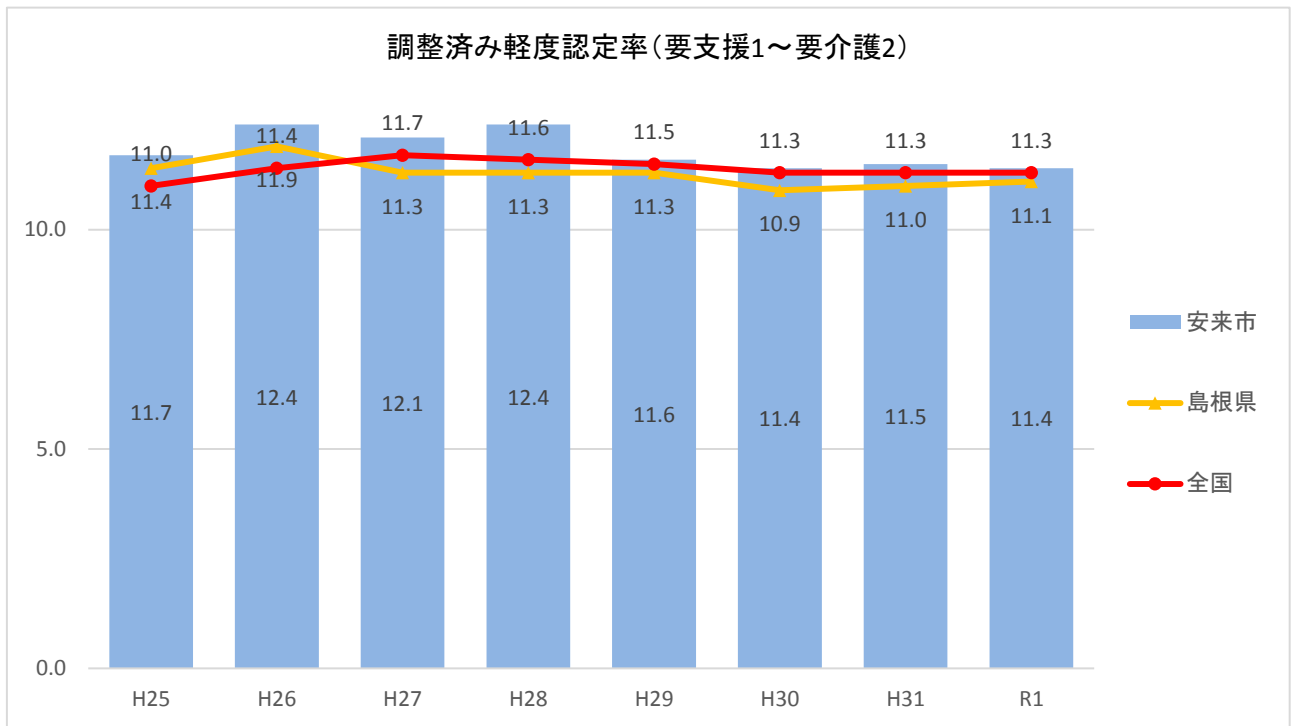
(介護保険事業状況報告年報(平成30年度のみ介護保険事業状況報告月報)および住民基本台帳人口・世帯数) ※各年度3月末の率

- ・安来市の調整済認定率は減少傾向にある。
- ・安来市の調整済認定率は、全国平均と比べるとやや低い。
- ・安来市の調整済認定率は、島根県平均と比べやや高い傾向があったが、近年差が縮まり平成30年3月末以降は、安来市の調整済認定率が低くなっている。

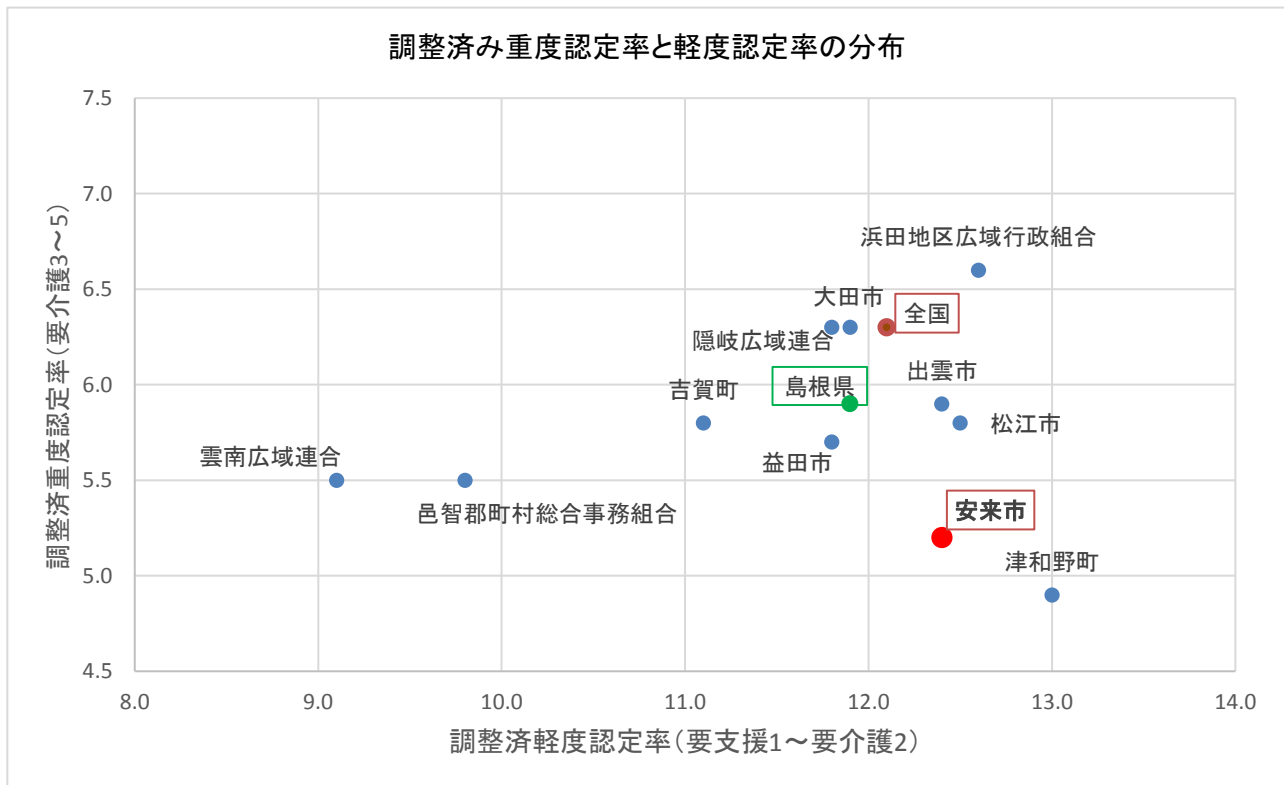
調整済み重度認定率(要介護3~5)



- ・安来市の調整済重度認定率は減少傾向にある。
- ・安来市の調整済重度認定率は、全国平均、島根県平均と比べると低い。



- ・安来市の調整済み軽度認定率は平成29年から横ばいである。
- ・安来市の調整済み軽度認定率は、全国平均、島根県平均と比べると若干高い傾向にある。



(介護保険事業状況報告月報・令和元年現在)

- ・安来市の調整済み軽度認定率は、全国平均、島根県平均と比べ高く、県内保険者の中では4番目に高い。
- ・安来市の調整済み重度認定率は、全国平均、島根県平均と比べ低く、県内保険者の中では2番目に低い。